



広報

雄大な自然と科学の調和…
限りなく飛躍する
未来を秘めた村

ひがしどおり



【関連記事 2・3 ページ】

下北の夏を彩る勇壮・華麗な演舞を披露!!

～ ひがしどおり来さいフェスタ2012 ～

人口と世帯数

平成24年8月末現在 / 人口 7,215 男 3,689 女 3,526 世帯数 2,779

発行 東通村 / 〒039-4292 青森県下北郡東通村大字砂子又字沢内5番地34 ☎0175-27-2111(代)

ホームページアドレス <http://www.vill.higashidoori.lg.jp/>

平成24年
9.15
第561号

2012



1



3



2

8月25日～26日の2日間、庁舎周辺においてひがしどおり来さまいフェスタ2012が開催されました。

村の特産品販売や焼肉広場などが設けられた「かさまいゾーン」は、2日間ともに多くのお客さんで賑わいました。長年、村特産品を使用した料理を開発している料理の鉄人・野永喜三夫さんによる、村特産の海産物などをふんだんに使用した東通カレーには多くのお客さんが舌鼓を打っていました。

なお、野永さんにはこれまでの商品開発に感謝を表し、越善靖夫村長より感謝状が贈呈されました。また、26日には「東通牛丸焼き会」も開催され、長蛇の列ができ、大変賑わっていました。

25日の「来さまい宵祭」では、「東通小・中学校吹奏楽コンサート」をオープニングに、「ゲーム大会」や「歌真呂お笑いライブ」など、多くのイベントで会場は大いに盛り上がりました。そして宵祭メインの「北原ミレイ歌謡ショー」は会場を埋め尽くすほどの観客が訪れ、北原ミレイさんのトークに笑顔し、名曲の数々に聴き入っていました。また、氣仙亮輔&市川真也ジョイントライブでは、氣仙亮輔さんが東通村出身ということもあり、ふるさとをモチーフにした歌などを披露し、最後まで会場を盛り上げました。

翌26日は、大勢の観客が集まる中、「よさこい下北」が幕を開けました。今年も、村内外から10チームが参加



- 1.よさこいチームが一体となる「よさこい総踊り」
- 2.「東通小・中学校吹奏楽部コンサート」
- 3.越善村長より野永喜三夫さん(右)に感謝状が贈呈されました
- 4.一緒に歌ったり踊ったりと会場は大興奮! 「北原ミレイ歌謡ショー」
- 5.2日間とも大盛況となった「かさまいゾーン」
- 6「よさこい下北」オープニングの挨拶をする越善村長
- 7.鳥舞(蒲野沢青年会)
- 8.鈴木(鹿橋青年会)
- 9.もちつき踊り(蒲野沢青年会)
- 10.信夫(砂子又郷友会)
- 11.祈祷舞(鹿橋青年会)



し、午前はひとみの里シンボルロードを会場にパレード形式の演舞を、午後からは会場をふるさと広場特設ステージに移し、猛暑に負けない活気に満ちた勇壮・華麗な演舞を披露し、どちらも観客から大きな拍手と声援が贈られていました。全チームの演舞が終わった後は、本場高知の「よさこい鳴子踊り」を参加者全員で踊り、互いの演舞を称えあいました。

特設ステージでは夕方より、頑張ろう東北と題し、郷土芸能特別公演が行われ、東通村郷土芸能保存連合会より、能舞など5演目が奉納され、被災地の復興復旧と、来場者の方々の無病息災を祈願しました。

また、2日間にわたって開催された「お楽しみ抽選会」では、東通牛をはじめとした村特産品の豪華詰め合わせセットが当たるといこともあり、多くのお客さんで賑わい、抽選結果に一喜一憂していました。

快晴に恵まれた2日間ともイベント目白押しで、最後まで大盛況のまま、幕を閉じました。

なお、今年は、福祉活動を目的としたチャリティー募金を実施し、来場者の方々に多数のご寄付をいただきました。皆様からいただいた募金11,092円は、東通村社会福祉協議会へ寄付させていただきました。本当にありがとうございました。

21世紀東通村 教育デザイン 海外研修

平成24年度21世紀東通村教育デザイン海外研修が7月30日から8月7日の8泊9日の日程で行われ、菊池政世団長（教育政策室長）以下、引率教員3名、作文・面接で選考された東通中学校の生徒14名がニュージーランドを訪れた。

南半球にあるニュージーランドは季節が日本とは逆で、今は冬の終わり頃。厳しい寒さも想定されましたが、今回の研修期間中は、天候にも恵まれ、充実した研修となりました。

一行は、7月30日に日本を出国。翌31日に、ニュージーランドに入国し、同日、ホストファミリーと会いホームステイがスタートしました。学校プログラムは、8月1日からの3日間で、現地のオツモエタイ中学を訪問し、生徒による東通村、カルタ及び紙芝居等の日本文化の紹介や、実際に授業を受けるなど、より一層

今回の海外研修は去年よりも充実し、内容の濃い経験となりました。わからなくても最後まで話を聞き、伝えたいことはしっかりと伝える。そして、「ありがとう」と「笑顔」が大切だということを学びました。今回の海外研修での経験が私の将来に活かせるよう、これからも自分の英語力向上に努めます。



相内成美さん
東通中学校3年



今回の研修を通して、「相手を理解しようとする」ということに関わりの中で大事だということに気づきました。現地では異文化を学ぶとともに人の優しさ、思いやりに触れてくることができました。感謝する気持ちと相手を思いやる気持ちを持って、これからある出会いを大切にしていきたいです。



二本柳沙英さん
東通中学校2年



私は海外研修を通して、自分を成長させることができました。私はあまり積極的に行動する方ではありませんでした。でも、今回の研修では自分がどうしたいのか、何がわからないかなどをはっきりと伝えることができたと思います。このことを研修だけでなく、日常生活でも発揮していきたいと思っています。



中村真実さん
東通中学校2年



初めてのニュージーランド。まわりはすべて英語。とても不安でした。ホストファミリーも学校の仲間も皆さんが、ゆっくりわかりやすく話してくれました。どんな形であれ、人とコミュニケーションをとっていくこと、とろうとすることは人間にとって大切なことだと改めて実感しました。



阿部加奈子さん
東通中学校2年



私は海外研修でたくさんの人に会い、たくさんことを学び、成長することができたと思います。ジェスチャーも交えて、コミュニケーションをとりましたが、私のつたない英語ではなかなか伝わりませんでした。それでも理解してくれようとする、本当に優しい人たちでした。学んできたことを今後の生活に生かしていきたいと思っています。



橋本亜莉沙さん
東通中学校2年



初めての海外研修で最初は不安がいっぱいでした。海外はどんな感じなのだろう、ホストファミリーと英語で話せるかとすごく不安でした。しかし、時間がたつにつれ、英語を使うことに慣れ、ホストファミリーとのコミュニケーションがよくなり、本当の家族のように思えました。是非、もう一度参加したいと思いました。



佐藤大飛くん
東通中学校2年



私は今回の海外研修でたくさんことを学びました。ホストファミリーとは、始めは何を言っているのかわからなかったけれど、話していくうちにだんだんわかるようになりました。この経験を生かして、英語の学習にも積極的に取り組みたいです。



川口理子さん
東通中学校2年



1年生は私一人という中で不安を感じていましたが、最後は不安が消えていました。慣れないドルでの買い物や裸足で頑張った新聞配達など日本ではできない体験をたくさんしました。オツモエタイの生徒たちと、とにかく笑って過ごすことができました。私にとって、とても良い経験になりました。



相内葉奈さん
東通中学校1年



- ①『出発式』
- ②『到着です!』
- ③『ドルでの買い物』
- ④『ホストファミリーとご対面』

— 行程 —

1日目	東通村～東京～出国
2日目	NZ 入国
3日目	学校ﾌﾞﾗﾝｸﾞﾗﾑ1日目
4日目	学校ﾌﾞﾗﾝｸﾞﾗﾑ2日目
5日目	学校ﾌﾞﾗﾝｸﾞﾗﾑ3日目
6日目	ホストファミリーデー
7日目	オークランド市内観光
8日目	NZ 出国～日本入国
9日目	東京～東通村

高いコミュニケーション能力が試されま
した。

出入国手続き、長時間にも及ぶ飛行機
での移動、ホームステイ、どれもこれも
初めての経験でしたが、8泊9日の期間
中、ケガや病気をすることなく元気にす
べての日程をこなし、無事帰村しました。
研修生の皆さん、お疲れ様でした。



「教育デザイン海外研修」

外国語による、コミュニケーション能力と国際感覚を持つ
人材育成を目的に、中学生をニュージーランド：タウラン
ガ市に派遣。平成20年度から実施し、今年度で4回目。
(平成21年度は新型インフルエンザの影響により中止)
海外研修では、生徒2名でホームステイしながら、現地
中学校 (Otumoetai Intermediate School: オツモエタイ中
学校) での3日間の学習体験などを通じて現地の中学生や
ホストファミリーなどと交流を深めました。

2回目の海外研修。と
ても楽しかったです。僕
にとっては英語だけで
なく、人との接し方を学
ぶことができました。今
度も参加させていただ
いたことに本当に感謝
しています。中学校での
最後の研修にふさわし
いものでできました。本
当にありがとうございます。



須道汰優くん
東通中学校3年

海外研修で一番感じたこ
とは、しっかりと目を見て話
すことの大切さです。私はこ
れまで、相手の目を見て話す
ということあまり意識し
ていませんでしたが、ニュ
ージーランドではどの人も目
をしっかりと見て話してい
ました。また、会話の中
では笑顔が必ずあったこと
も、とても印象に残りまし
た。文化の違いもたくさん
学べたことも、すごく良い
経験になりました。



鉄炮香奈子さん
東通中学校3年



英語だけという環境の中
で迷いながらも、自分で考
えながら行動することが
できたと思います。ニュ
ージーランドの方たちはみな
さん、とてもあたたかく、ホ
ームステイ先や学校生活で
たくさんのことを学ぶこと
ができました。私はこれか
らの体験をもとに、自分
に足りなかったものを身に
つけ、もっと向上してい
けるよう努力します。



小笠原悠さん
東通中学校2年



東田舞香さん
東通中学校3年

今回の経験は、私にとって
特別なものとなりました。現
地の皆さんとの交流は英語
がうまく話せない私でも、と
ても楽しく感じました。自分
の目標であった英語力を高
めることも達成できたと思
います。研修後は英語の授業
が楽しみになり、英語を話す
ことに何のためらいもなくな
りました。さらに勉強をし
て、自分の将来に生かしてい
きたいと思います。



今回の海外研修は、一
生忘れられない経験と
思い出をたくさんつ
くることができました。ホ
ストファミリーは私
たちに優しく接してく
れ、とてもいい家族
でした。オツモエタイ
中学校はとても元気
な生徒が多かったです。
この経験を生かして
これからの英語に積
極的に取り組んでい
きたいと思います。

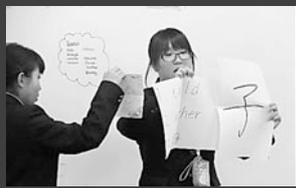


東帆乃佳さん
東通中学校2年

今回の海外研修では、
たくさんを学び、身
につけることができました。
新しく学んだり、感
じたり、考えたりし
たことがほとんどで
したが、改めて気づ
いたこともたくさん
あります。それらを
普段の生活に生か
していくことに、今
回の研修の意味があ
ると思っています。
とてもいい経験が
できました。



森山佑夏さん
東通中学校2年



- ①『コミュニケーション!』
- ②『日本文化の紹介』
- ③『みんなで民俗芸能かた』
- ④『漢字の意味は?』
- ⑤『英語でももたろう』
- ⑥『修了証授与』
- ⑦『買い物も慣れました!』
- ⑧『全日程終了!!』

熊谷 一 さん(早掛平)おうか号農林水産大臣賞を受賞 ～第9回青森県畜産共進会～

8月25日(土)、七戸町の青森県家畜市場において、第9回青森県畜産共進会が開催されました。県内畜産農家より乳用牛、肉用牛及び農用馬計160頭が出品され、資質と改良の成果を競い合いました。

同会には、東通村及び下北郡の畜産共進会を経て選抜された牛馬(東通村からは、黒毛和種4頭、日本短角種1頭、農用馬1頭の計6頭)が出品され、種別や月齢等に応じた8部門ごとに体型や毛並み、肉付きなどが厳正に審査され、肉用牛部門の最高賞となる「農林水産大臣賞」に、熊谷 一さん(早掛平)【おうか号】が受賞された他、村内出品牛馬においても優秀な成績を収めました。

入賞された皆さん、また、惜しくも賞を逸した生産者の皆さんには今後とも村畜産振興のため、飼養管理技術を更に研鑽されることを期待いたします。
なお、入賞者は次のとおりです。

第9回青森県畜産共進会入賞者

農林水産大臣賞 熊谷 一 (早掛平) 【おうか号：黒毛和種】				
第1区【黒毛和種】若雄の1部	目名	菊池 秋男	つぐみ号	優等
第5区【黒毛和種】繁殖雌牛の部	早掛平	熊谷 一	おうか号	チャンピオン賞
第6区【黒毛和種】母系登録群の部	早掛平	熊谷 一	母：しげまる号 子：しげはな号	審査員特別賞
第7区【日本短角種】	早掛平	熊谷 一	ななみ号	1等
第2部【農用馬】	早掛平	熊谷 洋三	宝藤号	1等



農林水産大臣賞を受賞した熊谷一さん



農林水産大臣賞に輝いた「おうか号」

東通牛の特売日!

9月19日・29日、10月9日

野牛川レストハウスにて販売!!

最高級黒毛和牛の牛肉を是非ご賞味ください。
最高級の牛肉といわれる黒毛和種は東通村の特産です。ぜひ、この機会に!

○問い合わせ先

社団法人 **東通村産業振興公社**

〒035-0103 青森県下北郡東通村大字野牛字野牛川61-6
TEL.0175(47)2115・(47)2266 FAX.0175(47)2113



いきいき健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL0175-28-5800

10月 保健事業

母子手帳交付について
保健師が不在の場合もあります。
事前に連絡をくださるようお願いいたします。



《個別予防接種》

	東通診療所	むつ市内・村 指定医療機関
B C G	10月1日(月)	
三種混合	10月15日(月)	10月26日(金)
麻疹・風疹(混合)	10月22日(月)	10月5日(金)

指定医療機関		受付時間
東通村	東通村診療所 ★実施場所：保健福祉センター	13:30~14:00
むつ市内	ちばクリニック ※1	14:00~15:30
	どんぐりこどもクリニック ※1	14:00~15:30
	菊池医院	13:30~14:30

※1 ちばクリニック・どんぐりこどもクリニックで麻疹風疹4期(高校3年生対象)を接種する場合には、いきいき健康推進課と医療機関への事前の予約が必要です。
注：やむを得ない事情で、広域の予防接種を希望する場合は、いきいき健康推進課までお問い合わせください。

【キッスルーム】

毎月2回、保健福祉センターを遊び場として開放しています。
と き 10月11日(木)・25日(木)
と ころ 保健福祉センター
対 象 者 就学前のお子さんと保護者
時 間 10:00~16:00

【ポリオ】 集団予防接種

と き 10月17日(水)
と ころ 保健福祉センター
受付時間 13:00~13:15
対 象 者 生後3ヶ月~7歳半
*生ポリオワクチンの接種が2回完了していないお子さん
(対象者には通知します)

【赤ちゃん教室】

と き 10月31日(水)
と ころ 保健福祉センター
対 象 者 H23.12月生、H24.3・5月生
受 付 13:30~13:45

【健診結果説明会】 健診結果を説明会でお返しします。

- 日 程 10月4日(木)
- 対 象 者 9月3日古野牛川しおさいの館・9月4日入口かしの館で住民健診を受けた方
- 場 所 / 場 所

場所	時間
古野牛川しおさいの館	9:30~11:30
入口かしの館	13:30~16:30
稲崎の館	15:00~16:30

【住民健診】

日程	場所	早朝健診	婦人科検診
		7:00~9:00	11:30~13:00
10月9日(火)	石持活力倍増センター	○	○
10月13日(土)	白糠いさりび館	○	
10月15日(月)		○	○
10月22日(月)	小田野沢多目的漁民研修施設	○	○
10月23日(火)	老部南地区基幹集落センター	○	○

申込みがまだの方はいきいき健康推進課まで、お問い合わせください。



保健師のつぶやき～結核について～

9月24日~30日は「結核予防週間」です。

結核は、昔の病気というイメージがあるかもしれませんが、現在、結核にかかる人は増えています。

結核は、①2週間以上咳が続く②痰が出る③体がだるい④急に体重が減るなどの症状があります。今は、結核にかかってもきちんと薬を飲むと完治しますので、症状がある場合は早めの受診をお勧めします。

また、自分自身の健康を守るためにも、家族・友人への感染を防ぐためにも、早期発見・早期治療が重要です。定期的に健診を受け、『カゼかな?』と思うような症状が長く続くようなら、必ず病院へ行きましょう。



いきいき健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL0175-28-5800

あなたの勇気ある救命処置が愛する人を救います！

普通救命講習のお知らせ

こんにちは、東通村保健協力員です。今回、東通消防署のご協力のもと、表記講習会を開催することになりました。

皆さんは、すぐそばにいる大切な家族、友人、知人が突然倒れたらどうしますか？

救急車が到着するまでの間に、適切な心肺蘇生法ができれば、尊い命を救うことができるかもしれません。

あなたも、大切な人を、家族を、命を守るため、私たちと一緒に、救命講習を受講しませんか？

日時 平成24年10月2日(火)

時間 13:30~16:30

場所 東通消防署(砂子又)

＜お申込み＞

電話またはファックスで、地区、氏名、電話番号をお知らせください。

いきいき健康推進課

TEL28-5800 FAX48-2510

先着20名



9月21日(金)までにお申し込みください。



災害時の食事～高齢者用～を調理しました ～食改さんの調理研修会～



8月24日(金)に食生活改善推進員が、「災害時の食事～高齢者用～」をテーマに調理研修会を行いました。災害時、水とガスが使えるという設定で、在宅栄養士の高橋精子氏を講師に迎え、「おかゆ、すいとん汁、高野豆腐の煮あえっこ、青菜のシーチキン和え」を調理しました。

高齢者は、かむ力が弱い、むせやすい、入れ歯に食材がくっつきやすいなどの特徴があります。野菜を小さめに切り、やわらかく煮て、かみやすく、飲み込みやすいよう工夫されています。



野菜を細かく刻みます



小麦粉を練り、手でちぎって入れたものは「ひつつみ」と呼びます



今が旬のミョウガを使ったお寿司も教えていただきました

東通村診療所に新しい研修医が来ました！



8月13日から9月30日まで、堀内 正夫（ほりうち まさお）医師が研修医としていらっやいましたのでご紹介いたします。

「私は神奈川県横浜市出身で、小さい時は本ばかり読む、少し生意気な子供でした。北海道大学を卒業し、現在は横須賀市立うわまち病院に研修医として所属しております。

大学時代の思い出は札幌名物のスープカレーが美味しくて、いつも食べていた事です。

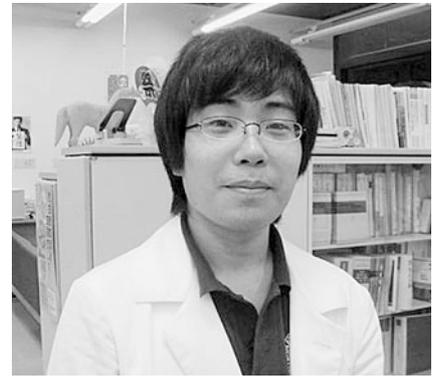
特技は早読みと英語、趣味は

読書と映画鑑賞です。休みの日には映画を見に行く事が多いです。

医師をめざした理由は「医師の仕事が直接社会貢献に繋がり、さらに最も貢献出来る天職だと思うから」です。ターミナルの患者さんのケアを終えて振り返った時、医師になって良かったと思う時があります。特に患者さんの急変時や救急の対応をする時、やりがいを感じます。

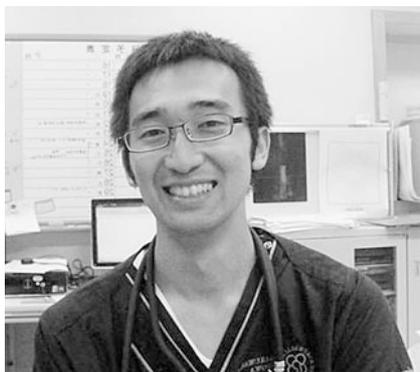
将来は総合内科、感染症科、医学教育などを目指しています。

東通村は「過ごしやすい地域



堀内 正夫 先生

と伺い、研修に来ました。新しい環境は少し不安ですが、地域の患者さんや暮らしを知りたいです。出来る事は多くはないですが、よろしく願います。」



須藤 航 先生

8月20日から9月16日の間は、須藤 航（すどう こう）医師が研修医としていらっやいましたのでご紹介いたします。

「出身は神奈川県茅ヶ崎市、海の近くで育ちました。小さい頃は海で遊ぶのがとにかく好きで、また自分の興味を持った事に対しては、とことん没頭するような性格の子供でした。

筑波大学在学中は軟式テニス部に所属し、夏の大会に向けて

日々練習に励んでいたのを覚えています。また、バイクであちこち出掛けるのが楽しみでした。

趣味はドライブと釣り、風景写真の撮影です。特にルアーフィッシングが好きで、割と手先が器用なので、釣りに熱中している時は自分でルアーを作ったりしていました。休日にはカメラを持ってあちこち出掛け、風景写真を撮ったりしています。

医師を目指したのは父親が内科医であり、忙しくも楽しそうに働いていたのを見ていたから。無意識のうちに影響を受けていたのだと思います。今は医師になり、担当している患者さんが元気になって一緒に喜べる瞬間が、一番良かったと思える時です。特に非常に状態が悪い患者さんが来院された時は、いつも「なんとか良くしてあげたい、

楽しんであげたい」という気持ちが自然に湧いてきます。

以前研修した先輩医師の話を知り、非常に勉強になる事が多かったと聞き東通村に来ました。村民の方々と診療所が具体的にどのような繋がりを持って医療を行っているのかを、身を持って学ばせて頂ければと思います。そして将来は地域の総合病院でもなんでも診られる内科医になりたいです。

東北は初めてで、慣習・文化の違いに不安がありますが、楽しみでもあります。良い所・不便な所、皆さんの本音もお聞かせ頂きながら、力不足ではありますが、出来る事があれば是非お役に立ちたいと考えていますので、よろしく願います。」

お知らせ《information》



就業構造基本調査を実施します

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民のふだんの就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、雇用政策を始め経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的に実施します。調査する地域は、全国から統計理論に基づき無作為に選ばれます。

お住まいの地域が調査対象となりました場合は、統計調査員が皆様のお宅に訪問いたしますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票へのご記入をお願いします。

なお、調査票の記入内容は、「統計法」により厳重に秘密が守られ、統計を作成・分析する目的以外には一切使用いたしませんので、ご協力をお願いします。

＜お問い合わせ先＞ 東通村経営企画課 調査グループ ☎27-2111（内線223）

10月1～7日は「公証週間」です～遺言や大切な契約は公正証書で～

公証人は、国の一機関として、地域住民の皆様方の財産などの権利や生活を守り、トラブルを未然に防ぐために活躍しています。その主な業務は次のとおりです（公正証書は、法律の専門家である公証人が作成する公文書です）。

- 公正証書で契約書を作って大切な財産を守ります
- 公正証書で遺言を作って大切な人に遺産を譲ります
- 公正証書で養育費の給付契約書を作って子供の将来を守ります
- 任意後見契約書を作って老後の安心を確保します
- 定款認証で適法な会社を設立します

手数料は法定されておりますので、安心してご利用いただけます。公証事務に関する相談は無料です。

いつでも気軽にご利用ください。

＜青森県内の公証人役場＞

- 青森公証人合同役場（公証人：本多 裕一郎） ☎017-776-8273
- 弘前公証役場（公証人：藤部 富美男） ☎0172-34-3084
- 八戸公証役場（公証人：中川 清秀） ☎0178-43-1213

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成24年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成24年8月31日現在

	8月中	8月末累計	死者の 状態 シートベルト	歩行中の死者	15人 (+4)
発生	443件 (-101)	3,389件 (-93)		飲酒運転による死者	2人 (-3)
				高齢者の死者 (65歳以上の人)	14人 (-1)
死者	7人 (-2)	32人 (+1)		自動車乗車中の死者	11人 (-4)
				非着用死者	4人 (-2)
傷者	555人 (-163)	4,208人 (-95)		着用していれば助かった と思われる人	2人 (-2)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

交通安全視聴覚教材貸出のお知らせ

交通安全視聴覚教材（ビデオ、DVD）を無料で貸出しています。学校、職場、地域での交通安全教室等にお気軽にご利用ください。

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1（県庁舎北棟7階）
青森県環境生活部県民生活文化課 交通・地域安全グループ
TEL（直通）017-734-9232
（代表）017-722-1111（内線6419）

申込先

申込方法

- 直接来庁し、借用申込みする場合
→教材はその場でお渡しいたします。
- 電話等で借用申込みする場合
→教材は後日来庁の際にお渡しいたします。
または、宅配便でお送りすることもできます。
宅配料金は着払いで、申込者の負担となります。
教材を返却する場合の宅配料金等についても、
申込者の負担となります。

ビデオは約50本、DVDは約40本を貸出しています（一部状態等により貸出できないものもあります）。
視聴覚教材のリストは青森県庁ホームページからもご覧いただけます。
青森県庁ホームページ 交通安全教材の貸出について

青森県交通安全教材貸出

検索

http://www.pref.aomori.lg.jp/life/bosai/koutu_anzen_kyouzai.html

お知らせ《information》

むつ小川原地域・産業振興財団から助成事業募集のお知らせ

財団法人むつ小川原地域・産業振興財団は平成元年の設立以来、県内各地の産業振興や地域づくりの取り組みに対し、幅広く支援しています。本財団では、平成25年度の助成事業を次のとおり募集しています。

○募集事業名：平成25年度プロジェクト支援助成事業

○対象事業：地域の活性化及び産業の育成・振興を図る①人材育成 ②技術開発 ③商品開発 ④市場・販路開拓
⑤観光開発 ⑥環境整備 ⑦スポーツ・文化交流 などの事業です。

○助成金：事業費の5分の4以内

○助成対象団体：県内の市町村、産業団体、地域づくりグループ・組織など

○募集期間：平成24年9月1日～10月31日（必着） 【採択の可否：平成25年2月下旬通知】

○応募方法等：事業実施要望書に事業計画等を添えて申し込んでください。要望書の様式等については、東通村役場経営企画課または財団にご相談ください。また、概要についてはホームページでご覧になれます。

<お問い合わせ・応募先>

〒030-0861 青森市長島2-10-4（ヤマウチビル7F） 財団法人むつ小川原地域・産業振興財団
☎017-773-6222 FAX017-773-6245 URL <http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/>

「法の日司法書士法律相談会」（無料）

10月1日は法の日です。日常生活での困りごとや法律上の悩みについて（多重債務・相続・登記・成年後見・裁判所提出書類作成等）司法書士が無料で相談に応じます。下記のとおり面談での相談に応じますので、お気軽にお尋ねください。

■むつ会場

◇日時 平成24年10月5日（金） 午後5時～午後8時（面談相談）

◇場所 むつ来さまい館 2階会議室（〒035-0034 むつ市田名部町10-1）

■青森県司法書士会総合相談センター相談

◇日時 10月1日（月）～4日（木） 午後5時～午後8時（面談相談及び電話相談）

◇場所 青森県司法書士会館（〒030-0861 青森市長島3-5-16）

◇電話番号 ☎0120-940-230

上記期間内は司法書士が常駐しますので、面談相談も対応いたしますが、ご希望の方は事前にご予約いただけるとお待たせせずに済みます。

なお、相談は無料ですが、具体的な手続が必要となる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。また、上記相談日以外でも青森県司法書士会総合相談センター（☎0120-940-230）へご連絡いただくと、相談のご案内やご相談内容に応じたお近くの司法書士の紹介を行っております。

<お問い合わせ先>

〒030-0861 青森市長島3-5-16 青森県司法書士会 ☎017-776-8398

「全国一斉！法務局休日相談所」開設のお知らせ

登記、土地の境界、相続、遺言、近所とのトラブル、セクハラ、子どものいじめや虐待、その他困っている問題があればお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

◇日時 平成24年9月23日（日） 午前10時～午後4時 ※予約不要

◇場所 青森地方法務局むつ支局（下北合同庁舎 3階会議室）

◇相談担当者 法務局職員、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士

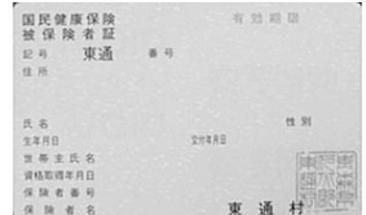
<お問い合わせ先>

青森地方法務局むつ支局 ☎0175-23-3202

国民健康保険からのお知らせ

<10月1日、保険証が更新されます(肌色→水色)>

1. 保険証は加入者1人につき1枚(カード型)交付されます(9月末に郵送します)。
2. 遠隔地被保険者証の交付申請は、個人カード化されることにより不要となりましたが、学生の方で村に住所のない場合、引き続き届け出が必要です。
3. 新しい保険証は、平成24年9月1日現在の状況で作成しています。内容に変更がある場合は、お手数ですが役場国保窓口へお申し出ください。
4. 有効期限切れの保険証は返還不要です。ハサミなどで細かく切断するなどして、確実に処分されるようお願いいたします。



<保険証に臓器提供意思表示欄が設けられています>

臓器の移植に関する法律が改正され、臓器提供の意志を保険証に記載できるように保険証の様式が改正されました。保険証の裏面に、臓器提供に関する意思表示欄が設けられています。

<ジェネリック医薬品を活用しましょう>

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)と同等の効果で価格が安いというメリットがあります。医師や薬剤師と相談しながら、積極的に活用しましょう(新しい保険証に「ジェネリック医薬品希望カード」を同封しています。)

<かかりつけ医を持ちましょう>

日常的な病気の治療や、医療相談などに応じてもらえる、「かかりつけ医」を持つことは大切です。気になる症状があれば、「かかりつけ医」に相談しましょう。



<休日・夜間の受診は控えましょう>

安易に救急医療機関を受診する方の増加により、救急患者への対応が遅れることが懸念されています。また、休日や夜間は、医療費が高く設定されています。急病などのやむを得ない場合を除いては、診療時間内に受診しましょう。

<特定健診や、がん検診を受診しましょう(無料)>

健康で長生きするために、病気の早期発見・早期治療を心がけましょう。

<国民健康保険税は、納期までに納めましょう>

納期までに納めない場合、保険証を返還させる場合があります。

<お問い合わせ先> 村税務住民課 国民健康保険グループ 電話 27-2111(内線153)

シリーズ 尻屋埼灯台（最終回）～まぼろしの灯台伝説②～

八戸海上保安部

【まぼろしの灯台伝説】

前号に引き続き、「幻の燈台仕末記」（燈光：昭和48年（1973年）7月号に掲載）より後半部分をご紹介します。

幻の燈台仕末記

林 誠一（尻屋埼燈台次席所員）

～（中略）～

部落の人の話では、その後も1週間ぐらいの周期で夜半頃に見た人がいたそうです。又こんなこともあった。多分7月頃であったが数名の漁船員が燈台にやってきて「昨夜はひどい濃霧だったが機関に故障を起こし漂流していたら燈台の燈りを見つけたので近くの砂浜に上陸することが出来ました」とお礼をいうのです。事情を説明して燈りをつけていないという何と表現してよいか判らない妙な表情をした。燈台の光と信じていたのが幻の幽霊燈台だったと聞いては無理もないことです。又、当時の青森燈台長から次のような照会もあったのです。船舶運営会から「所属の船舶からの報告によると横浜に行くときは尻屋埼燈台は停燈らしい燈りがついていたが帰航のときには消燈して見えなかったという」現状はどうなっているのかと聞かれたので照会しますと。そこで、私は戦災以来引き続き消燈したままで仮燈も点燈していないとお知らせしたが、この照会にあるように尻屋埼沖を通る多くの船が例の怪火を見ていたことになり、燈火を持って人が燈台に登るとはどうしても考えられない。もし人が登ったものと仮定すれば、なぜたびたび登る必要があるのか？目的は何か？私達でさえ危険で登れない夜半に登るわけは？気狂いか？しかし40キロメートル四方に、そんな変質者はいないと部落の人は言う。そして「殉職した村尾さんの霊が点燈するのだらう」という村人もあり、又故老（※昔の事や故実に通じている老人のこと）の話によると「明治初年に燈台が建設される時、工事に従っていた石屋があったがこの石屋は大の酒好きで酒ばかり飲んでいて手がつけられなかったので皆からうとまれ人柱として燈台のどこかに塗りこまれたという、うわさもあるのでその石屋の霊魂が出たのかも知れない」と。

8月頃になって霧信号舎の上にアセトンガスによる本物の仮燈を点燈し、そのあと大間埼から台長さん達がこられて人数も増えたためか怪火出現の話はパツパツと絶えてしまった。

私が尻屋埼から転出してからも夏になると新聞社や放送局から取材に来て尻屋の怪談ばなしをさせられたものだったが、あれから30年近く経った今となっては遠い昔がたりとなってしまった。しかし原因は現在でも依然として謎のままであるが、私は最近になって当時村人達が言っていたように村尾さんの霊が燈りをつけていたのかも知れないと思うようになったのです。村尾さんは生前こよなく燈台を心から愛し空襲の当日も平和施設である燈台が攻撃されることは絶対無いと信じて防空ごうにも退避しなかったのが戦死されたのですが死してもなお燈火を守られたのに違いありません。私はそう信じたいのです。

6号にわたってお送りしてきました「シリーズ尻屋埼灯台」は今回で最終回となります。日本における灯台の歴史から尻屋埼灯台の歴史や逸話まで、灯台にまつわる様々な事柄をご紹介します。

尻屋埼灯台は今年で136周年を迎えますが、ふるさとの灯台として親しまれ続け、今も船舶交通の安全を守っています。

「シリーズ尻屋埼灯台」を通じて、皆様に尻屋埼灯台のことを知っていただき、これまで以上にふるさとの灯台として親しみを感じていただければ幸いです。



現在の尻屋埼灯台

満1歳で～す！



坂本博文さん(老部)の
次女 **優衣叶**ちゃん

満1歳で～す！のコーナーに子どもの写真を載せたい方は、子どもが1歳になる月の前月10日までに掲載事項を写真に添付し総務課広報係までお届けください。

9月のカレンダー

日	曜	行 事 名
16	日	
17	月	敬老の日
18	火	
19	水	東通牛の特売日 (野牛川レストハウス) 生産物等直売所の営業日 (野牛川レストハウス隣)
20	木	
21	金	東通村敬老会 (東通村体育館) 乳幼児個別予防接種 (D P T) (むつ市内指定医療機関)
22	土	秋分の日
23	日	
24	月	乳幼児個別予防接種 (麻疹・風疹) (保健福祉センター)
25	火	
26	水	赤ちゃん教室 (保健福祉センター)
27	木	キッズルーム (保健福祉センター) ママカフェルーム (保健福祉センター)
28	金	
29	土	東通牛の特売日 (野牛川レストハウス) 生産物等直売所の営業日 (野牛川レストハウス隣)
30	日	

※行事についての詳細は役場まで TEL27-2111【代表】
健診・予防接種等の詳細は村いきいき健康推進課まで TEL28-5800

ひがしどおりのさんぽみち

タイトル:秋の味覚はすぐそこまで!
情報提供者:村広報係

まだまだ残暑が厳しい日が続きますが、9月に入り、景色の中にも徐々に秋を感じられるようになってきました。

秋といえば毎年恒例の「ひがしどおり新そば街道まつり」が開催されていますが、現在村内各地ではそばの花が咲き乱れ、一面白い花畑が広がっています。そばにはビタミンB1・B2、ポリフェノールの一種であるルチンなどの健康に良いとされる成分が多く含まれ、高血圧などにも良いとされています。

今年も10月6日(土)・7日(日)・8日(月)の3日間、おいしい新そばが食べられる「ひがしどおり新そば街道まつり」が開催される予定ですので、皆さん、ぜひお越しください。

